

飲み物について 考えよう



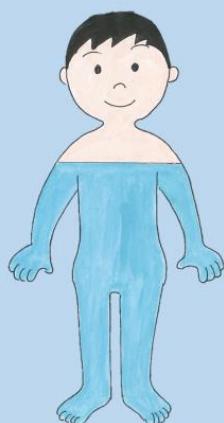
制作者 山北人志

①「みなさんがよく飲む、飲み物の中味について考えてみましょう。」



体の水分は
どれくらい？

②「みなさんの体にはどれぐらいの
水分があると思いますか。
体の半分より多いと思う人は?
では半分より少ないと思う人は?」



体の水分
2/3

③「みなさんの体の $2/3$ は水ででき
ています」



④「元気に生きていくためには、体の中の
水分をいつも同じくらいにしておくこと
が大切です。しかし、汗をかいたり、おし
っこをしたりして、体からは常に水分が
出ていきます。そこで、足りなくなったり
水分は飲み物や食事からとります。」

一日に体に必要な水の量は？



ペットボトル
500ミリリットル

1本 2本
3本 4本

一日に体に必要な水の量

2リットル



あまい味の飲み物にはさとうがどれくらいのが入っている？



コーラ

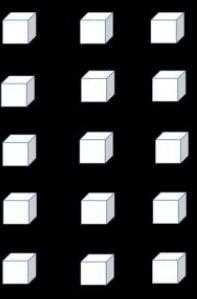


角さとう
3.7グラム

15こ

さとう

55グラム



⑤「では一日どれくらいの水分をとる必要があるのでしょうか。

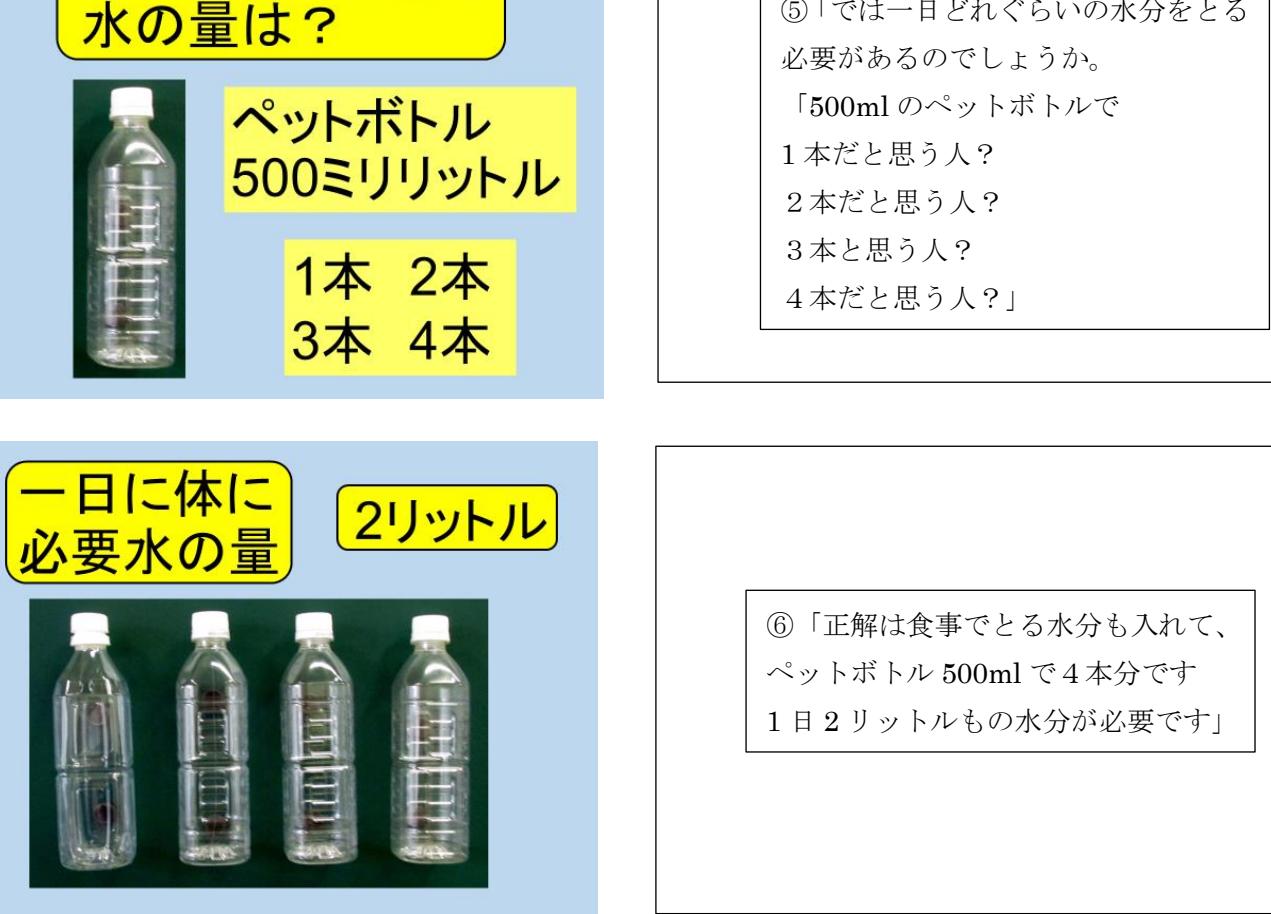
「500ml のペットボトルで

1本だと思う人？

2本だと思う人？

3本と思う人？

4本だと思う人？」



⑥「正解は食事でとる水分も入れて、

ペットボトル 500ml で 4 本分です

1 日 2 リットルもの水分が必要です」

⑦「みなさんは、食事のときやのどが渴いたとき、どんな飲み物を飲んでいますか？

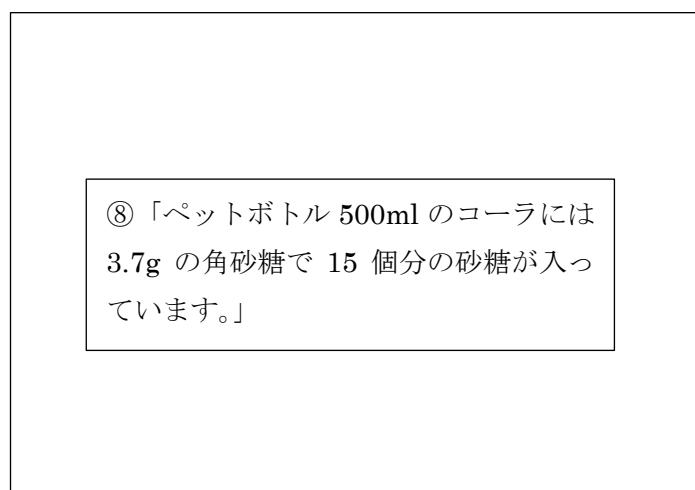
水、お茶、麦茶、ミネラルウォーター、牛乳、それともジュースやコーラなどの甘い味の飲み物でしょうか。

みんなが飲む飲み物の中には砂糖や砂糖の仲間のぶどう糖や果糖などがたくさん入っている甘い味の飲み物があります。

甘い味の飲み物にはどれくらいの砂糖が入っているか考えてみましょう。」



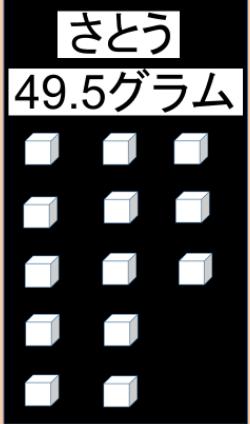
⑧「ペットボトル 500ml のコーラには 3.7g の角砂糖で 15 個分の砂糖が入っています。」



サイダー



角さとう
3.7グラム
13こ

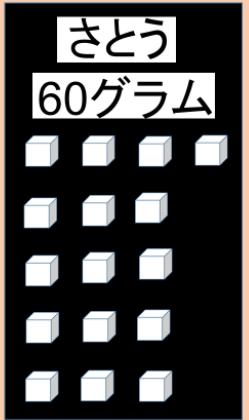


⑨ 「ペットボトル 500ml のサイダーには 3.7g の角砂糖で 13 個分の砂糖が入っています。」

果実色飲料



角さとう
3.7グラム
16こ



⑩ 「果実色飲料とは、果実の色をつけた飲み物のことです。
果実色飲料のペットボトル 500ml に 3.7g の角砂糖で 16 個分の砂糖が入っています。」

こう茶



角さとう
3.7グラム
8.6こ



⑪ 「ペットボトル 500ml の紅茶には 3.7g の角砂糖で 8.6 個分の砂糖が入っています。」

スポーツドリンク



角さとう
3.7グラム
9こ



⑫ 「ペットボトル 500ml のスポーツドリンクには 3.7g の角砂糖で 9 個分の砂糖が入っています。」

さとうをとりすぎると
どんなこまったこと
があるでしょうか？

⑬「砂糖をとり過ぎるとどんな困った
ことがあるか考えてみましょう。」



太る



虫歯になる

⑭「太ってしまったたり、虫歯にな
りやすくなります。」



食よくがなくなる ぽくなる

⑮「食事の前に砂糖の沢山入った
飲み物を飲むと、おなかがいっぱ
いなったと脳が判断して食欲がな
くなったり、またイライラして怒
りっぽくなったりします。」



一日にとる
さとうの量は？

20グラム



角さとう(3.7グラム)
5こと 1/2こ

⑯「こんなことにならないためには、
1日にとる砂糖の量は 20 グラムぐら
いまでを目安にするとよいでしょう。
もちろん、これ以上とっては絶対にい
けないということではありません」

麦茶



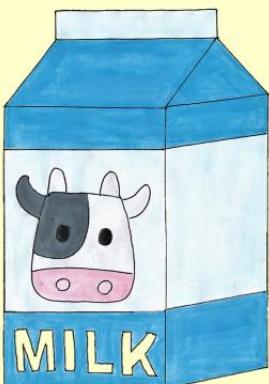
緑茶



ミネラル
ウォーター



⑯ 「砂糖や砂糖の仲間がたくさん入った飲み物は、楽しみ程度に飲み、飲み過ぎないようにしましょう。また、夏はたくさん汗をかくので水分補給が大切ですが、水分補給のためには、水(水道水)や麦茶、お茶、ミネラルウォーターなど砂糖が入っていない飲み物がお勧めです。」



⑰ 「牛乳にも砂糖の仲間が入っていますが、カルシウムやビタミンなど体に大切な栄養がたくさん入っています。水分補給としてではなく、おやつや食事のときに1日にコップ1~2杯くらいを目安にして飲むとよいでしょう。また100パーセントの果汁ジュースには「果糖」という砂糖の仲間がたくさん入っています。ビタミンたっぷりで健康によさそうだからと水代わりに沢山飲まないようにしましょう。こちらもおやつや食事でコップ1杯くらいを目安に飲むとよいでしょう。健康に過ごすために、ふだんの飲み物には砂糖や砂糖の仲間の入っていない、水や麦茶、ミネラルウォーター、そして緑茶などにしましょう。甘い飲み物は、おやつなどの楽しみ程度にして、飲み過ぎないようにしましょう。」